



報道発表

オープンデータ利活用を目的としたアイデアソン・データソンの開催について

本市では、オープンデータ^{*1}の利活用による地域課題の解決や地域の活性化に向けた取り組みを推進しています。その一環として、静岡大学浜松キャンパスとの共催で「アイデアソン・データソン^{*2}」を開催し、下記のとおり学生等によるプレゼンテーションを行います。ぜひ取材をお願いいたします。

記

1 テーマ:

“防災×データ可視化” オープンデータで地域防災力を強化しよう

2 開催日時及び概要:

プログラム	開催日時	内容
Day1 (実施済)	令和7年6月7日(土) 9:30~17:00	データ分析・可視化ツール「Tableau Public」の紹介、チーム分け、アイデア出し
Day2	令和7年6月21日(土) 10:00~17:30	データ作成、発表(プレゼン) ※プレゼンは16時ごろから

3 主な参加者: 静岡大学の学生、一般社団法人シビックテックラボ職員など

4 場所: 浜松復興記念館 2階会議室(多目的スペース)

※専用駐車場はありませんので、近隣の民間駐車場をご利用ください

5 講師: 一般社団法人シビックテックラボ 代表理事 市川博之 氏

6 参考: 昨年度の開催の様子は、下記 URL または QR コードからご覧ください。

浜松市デジタル・スマートシティ推進課 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/watch?v=z7v12prjKrw>



※1：オープンデータ

国や自治体が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるような形式や条件で公開されたデータのこと。

※2：アイデアソン・データソン

「アイデア」「データ」と「マラソン」を掛け合わせた造語。決められたテーマに則って、ひたすらアイデア出しやデータ作成を行うことで、これまでに無かった新しいアイデアやサービスを生み出す取り組み。